

6 学力状況の概略

(1) 国語

<p>【小学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと ・目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むこと <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告する文章で図表やグラフを用いる目的を捉えること ・漢字を文の中で正しく使うこと ・ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いること 	<p>【中学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えを持つこと ・話合いの話題や方向を捉えて自分の考えを持つこと ・伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと ・話の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解すること <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つこと
<p>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中で、話す・書くなど、自分の言葉の使い方に興味・関心を持たせることが大切です。 ・読書の習慣をつけ、活字に親しんだり、手紙や日記を書く。 ・新聞を読む（中学生は、論説なども読む）。 	

(2) 算数・数学

<p>【小学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・棒グラフから資料の特徴や傾向を読み取ること ・加法と乗法の混合した計算をすること ・減法の成り立つ性質を基に計算の仕方を解釈し、与えられた計算に適用すること ・複数の数量から必要な数量を選び、立式すること <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形の面積の求め方の説明を記述できること ・示された計算の仕方を解釈し減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述すること 	<p>【中学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・数の集合と四則計算の可能性について ・証明で用いられている三角形の合同条件の理解 ・反例の意味の理解 (※反例：定義等に当てはまらないことを示す例) ・資料やグラフを基に問題解決をするために、どのような代表値を用いるべきか判断すること (※代表値：中学校で学習する3つ代表値は、平均値、中央値、最頻値) <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学的に表現したことを事象に即して解釈すること ・資料を整理した表から最頻値を読み取ること
<p>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の場面で算数・数学が役立っていることを実感させることが大切です。 ・時計を読む。 ・温度計などの目盛を読む。 ・買い物で割引後の価格を計算する。 ・歩いた距離を概算する。 	

(3) 英語 (中学)

<p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で使われる英語や、先生やALTが日常的に使う英語を理解して、情報を正確に聞き取ること ・まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解すること ・示されているある女性の現在の情報を用いて、この女性について紹介する文を正しく書くこと。 	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞いて把握した内容について、適切に応じること ・与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある話をしたり、文章を書いたりすること
<p>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな人と積極的にコミュニケーションを図る。 ・日本や外国の出来事やニュースに関心を持つ。 ・分からない英単語は辞書で調べる。 	

